

清流の国ジュニアアスリート育成プロジェクト
競技プログラム セーリング競技【キッズ2期生】

最初に講師から、セーリングは大自然を相手にするスポーツなので、自分自身で考えてヨットを動かしていかなければならない、そこが競技としての難しさであり、面白さでもあると教えてもらいました。

陸上で、船体の部位の名前や役割、操作法の説明を受け、艇を組み立てた後、水上練習を行いました。サポートする高校生選手と一緒に乗艇し、次第にコツをつかみ、一人で艇をうまく操ることができました。

天候は快晴でしたが、吹く風が弱くコンディションが良くないなか、勢いよく艇を走らせるセーリングの醍醐味を味わうことは難しかったですが、最後には、レース形式で競漕し、風の計算や艇の向きなどを合わせて、セーリングの楽しさを体感できました。

セーリングは、自ら判断し、課題を解決することが必要であり、今後、トップアスリートを目指す上で重要な能力の獲得に繋がることを学びました。

- 日時：平成29年8月19日(土)
女子:9:00~12:00(午前) 男子:13:00~16:00(午後)
- 会場：こぎろ池(海津明誠高校ヨット部練習場)
海津市海津町深浜
- 講師：岐阜県ヨット連盟
水谷 浩也 氏 加島 和貴 氏 渡邊 絵美 氏
- 協力：県立海津明誠高校ヨット部
- 目標：
 - ・ヨットを組み立て、バランスを取りながら乗ってみる。
 - ・自然と触れ合い、セーリング競技の楽しさを体感する。
- 内容：
 - ・基礎知識やロープワークの習得
 - ・艇の艀装(ヨットの組み立て)、水上練習 等

